

繩文の女神と若鮎の里 Funagata



3月14日 卒業証書授与式（舟形中学校）

特集 写真館「想いは未来へ」

MAR 2025
VOL.793

3

Public Relations Funagata

舟形小学校が優秀校に 全国健康づくり推進学校表彰

ピックアップ

(公財)日本学校保健会が実施している、全国健康づくり推進学校表彰で、舟形小学校が優秀校に選ばれました。この表彰は、学校と家庭、地域社会と連携を図り積極的に健康づくりを推進し、成果をあげている学校を表彰し、健康づくりの充実と普及を図ることを目的に行われています。



栄養教諭 菊地 美香
養護教諭 叶内 実佳
校長 和田 宏

舟形小学校の健康づくり推進の主な取り組み

保健に関する指導

- 小・中学校共通で「メディアコントロール週間」に取り組んでいます。この取り組みは、保健だよりや町の防災無線での呼びかけのほか、保護者対象の講演会等により各家庭から協力を得て実施しています。
- 保健指導は、担任と養護教諭が協力することで専門的な内容で指導しています。
- 児童保健委員会では、自主的に自分の生活を振り返り、健康のために取り組むことを考える「健康の木」活動をしています。

食に関する指導

- 四季折々の地元食材や伝承野菜、郷土料理を取り入れた給食を提供し、町の豊かな食文化を知ってもらうとともに、郷土愛を育てています。加えて、「生産者との交流給食」や「おはなし給食」を実施し、感謝の気持ちや豊かな心が育つことを願っています。
- 母親委員会では、弁当作りをとおして自立心や保護者への感謝の気持ちを育てることを目的に、「弁当の日」を実施しています。



伝承野菜や郷土料理を取り入れた給食
「日本一のおいしい給食食育推進事業」

受賞の喜びに代えて



2月8日、大雪に見舞われて、授賞式に参加できなかった全国健康づくり推進学校表彰「優秀校」の表彰状とトロフィーがようやく届きました。

これは今年度、山形県学校保健会の推薦を受け、全国審査において選りすぐりの実践を認められての栄えある名誉と言えます。これまでの校内での取り組みに加え、家庭や地域の皆様にご協力いただいている「メディアコントロール週間」を活用した生活習慣づくり、「町の「日本一のおいしい給食食育推進事業」を受けた給食や食育、「弁当の日」の取り組みなどが、評価されたものです。

常日ごろから保護者や地域の皆様のご理解とご協力をいただいていることに、改めて御礼申し上げます。本当にありがとうございます。

舟形小学校
校長 和田 宏

縄文の女神と若鮎の里

[広報ふながた] Public Relations Funagata

MAR 2025
VOL.793

3

contents

- P3 舟形小学校が優秀校に 全国健康づくり推進学校表彰
- P4 令和7年度舟形町の当初予算
- P8 日本一のおいしい給食食育推進事業 アンケート調査しました!
- P10 地域で実践! 鳥獣被害対策
- P12 舟形町交流施設「ふなぼん」オープン
- P14 町制施行70周年記念事業 写真館「想いは未来へ」
- P18 ふなトピ
- P20 まちかど掲示板
- P21 地域おこし協力隊コラム「舟形見聞録」
最上保健所山田敬子所長に聞く! 健康づくりのワンポイントアドバイス
- P22 新刊書の紹介、舟形文芸ひろば
- P23 舟形産直だより、舟形まんぶく物語、カメラアングル
- P24 令和6年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金



表紙の紹介

3月14日、舟形中学校で卒業証書授与式が行われ、梅津保裕校長先生から卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました。卒業生たちは、恩師や後輩、保護者からの温かい拍手で見送られ、新たな一歩を踏み出しました。

感謝



白鳥の北帰行が始まり、春の陽射しが心地よいころとなりました。

今冬は節分を過ぎてからの大雪や、北海道・青森などの全国的な豪雪もあって、国からの臨時的な除雪費支援については、半ば諦めていたが、1億円ほど追加交付されることになりました。1億円という額は県内町村で1番です。また、3月交付の特別交付税も3億1千万円強と、予想していた額よりも1億円以上多くなりました。さらには、ふるさと納税の寄付額も、7億円を超える見込みです。また、昨年の大震災害復旧工事の補助率も、基本は農地50・0%・施設66・6%が農地96・7%・施設99・6%、道路や河川66・7%が91・7%

まで補助率がアップして、町の一般財源の支出を抑制することができ、令和7年度以降の安定した財政基盤の確保に繋がりました。これらのことは、町職員のみならず、一生懸命、煩雑で膨大な国や県への申請業務を遂行してくれたお陰です。改めて職員のみなさんに感謝と御礼を申し上げます。

さて、3月14日に舟形中学校の卒業式があり、今年35名の子どもたちが巣立っていかれました。コロナ禍の中、何かと不自由を強いられた、この子どもたちの未来に幸多からんことを、そしてそれぞれの道での活躍を心から祈っております。

森 富広



ふながたさんちを 見てみよう！ 令和7年度 舟形町の

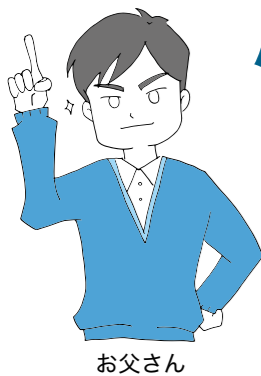
当初予算は、年度ごとに、町のみなさんが安心して暮らせるための事業を見積り編成されるもので、3月の町議会定例会で議決されました。

一般会計当初予算

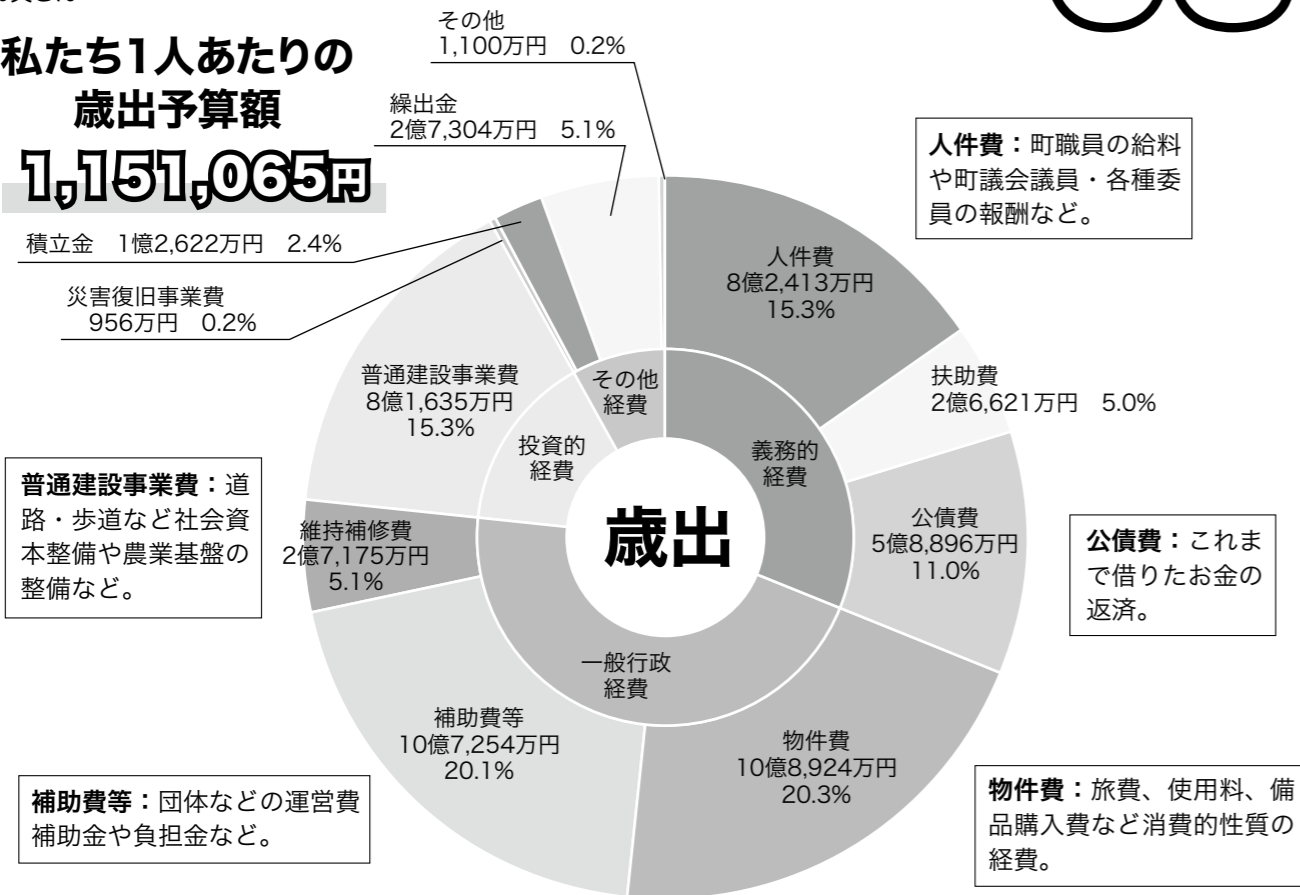
53億 4,900万円

前年度比 1億4,500万円増額 (+2.8%)

▼問い合わせ/
舟形町総務課財政係
☎(32)2111 (内線241)



私たち1人あたりの
歳出予算額
1,151,065円



普通建設事業費：道路・歩道など社会資本整備や農業基盤の整備など。

人件費：町職員の給料や町議会議員・各種委員の報酬など。

公債費：これまで借りたお金の返済。

物件費：旅費、使用料、備品購入費など消費的性質の経費。

義務的経費：支出が義務付けられている人件費や扶助費、公債費のこと。
一般行政経費：町の振興や町民の方の安心した生活の確保を図るために要する経費全般のこと。
投資的経費：建設事業および災害復旧事業に係る経費のこと。

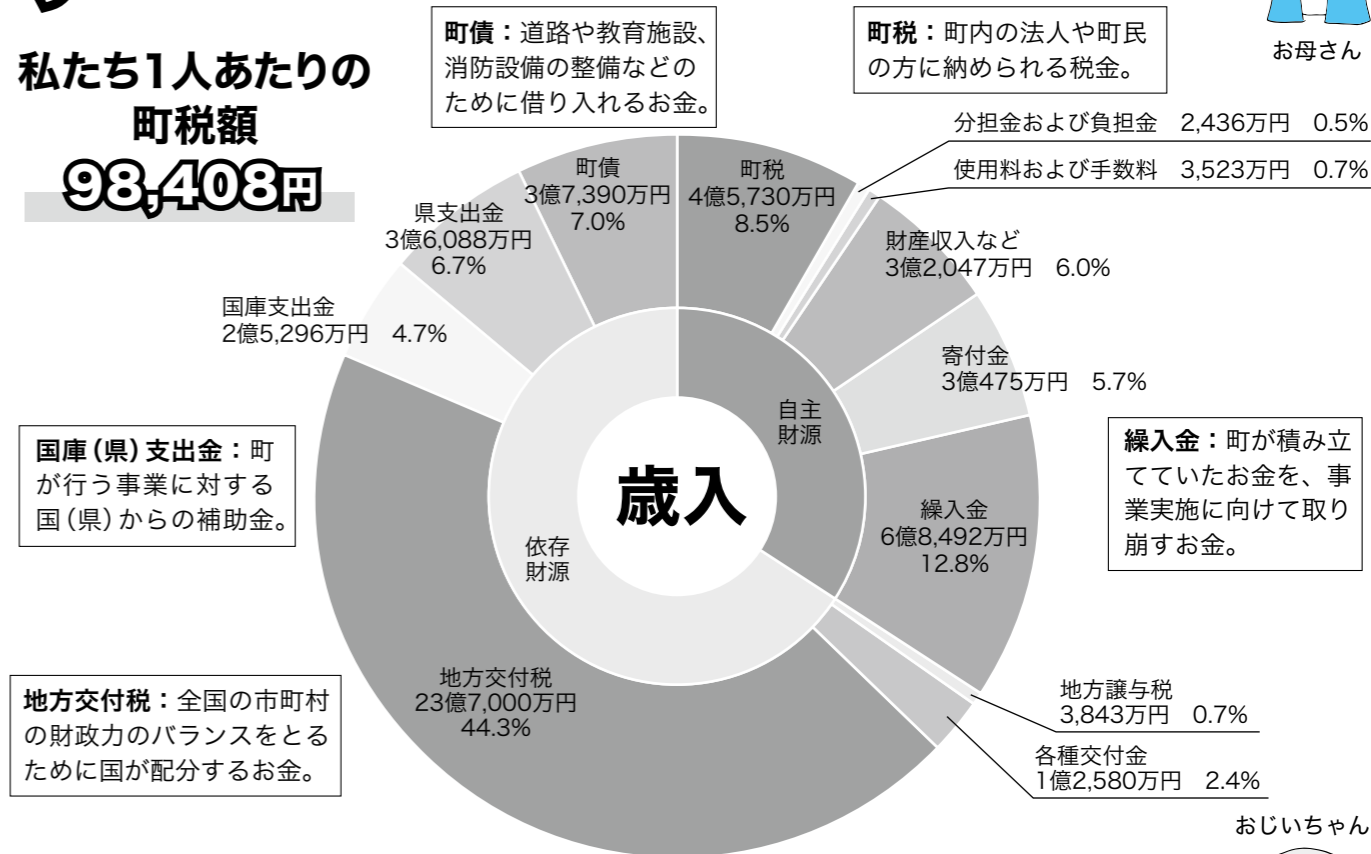
私たち1人あたりの【目的別】歳出予算額

項目	1人あたりの予算額	説明
議会費	16,447円	議会の運営に使います。
総務費	264,287円	行政全般の運営管理に使います。
民生費	183,407円	障がい者や高齢者、子育てなどの福祉に使います。
衛生費	55,085円	保健や環境・衛生の向上などに使います。
農林水産業費	129,236円	農業や林業などの振興・管理や整備に使います。
商工費	30,630円	商業や工業、観光の振興に使います。
土木費	180,956円	道路や橋、町営住宅、公園の整備などに使います。
消防費	55,464円	消防や救急、消防団の活動などに使います。
教育費	106,172円	小・中学校や図書館、体育館などの管理運営に使います。
災害復旧費	1,997円	災害被害の復旧などに使います。
公債費	126,739円	町債（町の借金）の返済に使います。
予備費	645円	緊急な対応が必要な場合に備えるお金です。



当初予算

私たち1人あたりの
町税額
98,408円



国庫(県)支出金：町が行う事業に対する国(県)からの補助金。

地方交付税：全国の市町村の財政力のバランスをとるために国が配分するお金。

町債：道路や教育施設、消防設備の整備などのために借り入れるお金。

町税：町内の法人や町民の方に納められる税金。

緑入金：町が積み立てていたお金を、事業実施に向けて取り崩すお金。

自主財源：町が独自に確保できる収入のこと。歳入全体に占める割合は34.2%で、昨年度より3.2%増加しています。
依存財源：国や県から定められた額が交付されたり、割り当てられたりする収入のこと。舟形町は65.8%と地方交付税などに歳入の多くを依存しています。

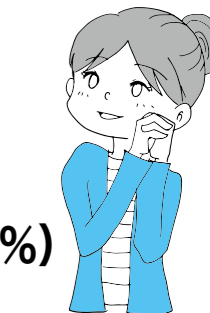
特別会計・企業会計当初予算

22億7,640万円

前年度比 4,490万円減額 (△1.9%)

特定の目的のために一般会計と区別して経理している会計です。舟形町には3つの特別会計と2つの企業会計があります。

会計	事業名	予算額(前年度比)
特別会計	国民健康保険事業会計	5億6,370万円 (△1.36%)
	後期高齢者医療事業会計	8,200万円 (△6.60%)
	介護保険事業会計	7億5,140万円 (△0.05%)
企業会計	水道事業会計	3億3,110万円 (+4.05%)
	下水道事業会計	5億4,820万円 (△7.39%)






ぼく

住んでいる人が誇れるまちづくり 「わくわく未来ふながた」 の実現に向けて

令和7年度は第7次舟形町総合発展計画の後期短期アクションプランの最初の年度であることを踏まえ、まちの将来像「住んでいる人が誇れるまちづくり『わくわく未来ふながた』」の実現に向け、「基本目標」と「重点プロジェクト」の達成に向けて取り組んでいきます。ここでは今年度に取り組む新規事業や主な事業を紹介します。

※  の事業はふるさと納税を活用しています。

目標1：いつまでも元気で笑顔が溢れるまち（福祉健康）

人間ドック等拡充健診事業 [1,087万円]

節目人間ドックに66歳の方も対象に追加します。また、特定健診のみ受診される方も、腹部超音波検査を個人負担金1,000円で受診できるように助成します。

主な事業

- ワンコイン(500円)がん検診事業 [706万円]
- 帯状疱疹予防接種費助成事業 [602万円]
- 高齢者インフルエンザ予防接種費助成事業 [510万円]

目標2：町の「宝」を守り育てるまち（教育文化）

中学校制服購入費無償化事業 [414万円]

舟形中学校に入学する際の制服購入費を無償化します。

主な事業

- 小・中学校補助教材費無償化事業 [402万円]
- 妊婦のための支援給付・妊婦等包括相談支援事業 [211万円]
- ICT教育推進事業 [2,780万円]

目標3：地域の魅力・活力を生み出すまち（産業経済）

水稻栽培省力化推進事業 [300万円]

水稻栽培農家が高齢化・減少する中、営農継続のために必要な省力化・効率化に繋がる農業用機械の導入を支援します。

●対象機械／モア、フレコン計量器、グレンタンク等の作業の省力化と効率化が図られる農業機械

主な事業

- 東北農林専門職大学総合プロジェクト事業 [7,980万円]
- 衛星システム米ブランド化推進モデル事業 [30万円]
- 収入保険加入促進事業 [50万円]

第7次総合発展計画基本目標と重点プロジェクト

基本目標：6本の柱とそれを支える1つの基盤

- 目標1：いつまでも元気で笑顔が溢れるまち（福祉健康）
- 目標2：町の「宝」を守り育てるまち（教育文化）
- 目標3：地域の魅力・活力を生み出すまち（産業経済）
- 目標4：つながり、支え合うまち（地域づくり）
- 目標5：暮らし・生命を守るまち（防災安全）
- 目標6：快適な暮らしを叶えるまち（生活環境）
- 目標7：健全で持続可能な行財政運営（支える基盤）

短期アクションプラン
重点プロジェクト

- 100歳元気プロジェクト
- 少子化対策・子ども育成プロジェクト
- 定住・移住プロジェクト
- デジタルファーストプロジェクト

後期短期アクションプラン
※4月1日よりご覧いただけます



目標4：つながり、支え合うまち（地域づくり）

地域運営組織運営事業費補助金 [200万円]

単一の町内会では対応が困難な課題に対して、地域間の連携によりその解決に取り組む地域運営組織を支援するものです。現在は3つの地域運営組織があり、令和7年度にすべての地区での設立を目指しています。

主な事業

- 地域活性化企業人を活用した地域づくり [590万円]
- 集落支援員事業 [2,689万円]
- 地域おこし協力隊事業 [1,121万円]



目標5：暮らし・生命を守るまち（防災安全）

令和6年7月大雨災害復旧事業 [10億274万円]【令和6年度繰越】

令和6年7月大雨災害により、本町の農地・農業用施設、道路・河川等の公共土木施設、河川公園等の各公共施設など多くの施設が、甚大な被害を受けました。令和7年度は本格的な復旧事業を実施します。

主な事業

- 防災資機材整備事業 [5,000万円]
- 富田排水機場設備改修事業 [1,400万円]
- 鳥獣被害対策事業 [115万円]



目標6：快適な暮らしを叶えるまち（生活環境）

ICTシステムの活用による効率的な除排雪 [257万円]

積雪深モニタリングシステムの活用によるパトロールの負担軽減と除雪稼働管理システムの活用による事務作業の効率化を図ります。

主な事業

- ゼロカーボンシティ推進事業 [1,459万円]
- 空き家対策事業 [1,838万円]
- 安心して暮らせる住環境整備の支援 [5,080万円]



姉

令和6年度 人気メニューランキング

小学生 地産地消メニュー部門

★マッシュルームたっぷり
ミートソーススパゲティ
・コーンサラダ
・ヨーグルト

1位 **小・中学生ともに1位と2位!**

2位

3位

中学生

★サラダうどん
・春巻き
★さくらんぼ

1位 おいしいから (70票)

2位 メニューが豊富 (53票)

3位 友達と一緒に食べられるから (42票)

★ジャージャー麺
・ぎょうざ
★ラズベリー入り杏仁豆腐

★笹巻
★アスパラガスとちくわの天ぷら
★わらびの一本漬け
★にらのみそ汁

町制施行70周年記念メニュー部門

町出身シェフ考案メニュー

小学生 **小・中学生ともに1位!** 舟小リクエスト給食

1位

2位

3位

中学生

★バターライス
★ビーフストロガノフ
★アスパラサラダ
★ラズベリータルト

★ハンバーガー
★海藻サラダ
★コーンスープ
★シューアイス

★ターメリックライス
★鴨カレー
★じゃこサラダ
★ラ・フランス

★タ・メリックライス
★鴨カレー
★じゃこサラダ
★ラ・フランス

★古代米とさつまいもごはん
★とりのから揚げ
★マリネサラダ
★大豆ミート入りけんちん汁

町出身シェフ考案メニュー

保護者のみなさんにも聞きました

Q. 日本一のおいしい給食食育推進事業をどう思いますか？

- ・地元の生産者さんが作ってくれている食材を給食に多く取り入れていて、子どもたちが食材への関心と感謝の気持ちを持ちながら食べることができていると思います。
- ・食をとおし、子どもたちの五感を刺激し地元を知ることができる、とても良い事業だと思います。
- ・子どもたちのところに味わった給食のことは、ずっと心に残り、その後の食生活にも関わってくると思います。これからも日本一のおいしい給食食育推進事業を進めていってほしいと思います。

日本一のおいしい給食食育推進事業

にっぽんいち

アンケート調査しました!

▼問い合わせ先
舟形町教育課学事係
☎(32) 2379

舟形小・中学校の児童・生徒と、保護者の方に今年度の学校給食に関するアンケートを実施しました。その結果について紹介します。

Q. 学校の給食は好きですか？

A. 「とても好き」

または「好き」と回答

小学生 99% (前回 99%)
中学生 98% (前回 94%)



Q. 給食が「とても好き」「好き」と答えた理由は何ですか？

A. 小学生の回答

1位 おいしいから (119票)

2位 メニューが豊富 (111票)

3位 舟形産のものがたくさん食べられるから (96票)

中学生の回答

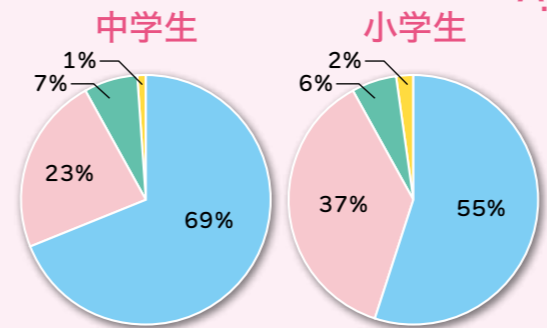
1位 おいしいから (70票)

2位 メニューが豊富 (53票)

3位 友達と一緒に食べられるから (42票)

Q. 生産者との交流給食はどうでしたか？

A.



■感謝の気持ちが増した ■よりおいしく感じた
■伝承野菜や特産品を守りたい ■その他

アンケート結果の詳細が気になる方は
コチラをチェック!



【町公式ホームページ】

Q. 毎日、舟形産の食材を使った給食を食べてどう思いますか？

A. 小学生の回答

1位 舟形産が好き (93票)
2位 舟形産を自慢したい (85票)
3位 食べたことがないものが
出て楽しい (82票)

中学生の回答

1位 舟形産の食材を知ることができた (45票)
2位 食べたことのないものが
出て楽しい (36票)
3位 舟形産が好き (20票)

【中学生からのコメント】

- ・毎日のおいしい給食を考え作ってくれる栄養教諭さん、調理師さん、そして食材を作ってくれる生産者さんへの感謝の気持ちで、給食を食べています。
- ・おいしい給食には、おいしい食材が大事だと思います。舟形町の特産品を育てていただき、とてもうれしいです。

【小学生からのコメント】

- ・いつも、日本一おいしくて栄養バランスの良い給食を作ってください、ありがとうございます！おいしい給食のおかげで、五時間目からも元気に勉強できます！
- ・舟形町の野菜や果物、お米など、初めて食べたものもあり、毎日とても楽しみです。

地域で実践！鳥獣被害対策

被害の現状と対策の基本



町内に設置したセンサーカメラで撮影されたイノシシ

地域全体で 課題を共有

鳥獣被害対策のポイントを一人ひとりが理解したところで、次は地域全体で考え、活動を広げていきましょう。個人で考えた知識や、実践して得た経験を地域で共有し、地域の課題を整理、対策に取り組むことで、私たちの住む地域から有害鳥獣を遠ざけることに繋がります。

また、他者からの目線が入ることで、自分だけでは気が付かなかった改善点や、対策方法が発見できます。既存の対策についても、地域ぐるみで人数を増やして取り組むことでさらに効果を発揮します。地域で共有することで、より厚みのある対策が可能です。なお、地域で話し合いを行う際に、町農業振興課へご連絡をいただければ担当職員も参加します。



地域ぐるみで行う鳥獣被害対策

【町で実施している電気柵支援事業】

・鳥獣被害防止総合対策交付金事業

▼補助率/定額

(令和6年度：電線1mにつき148円)

・舟形町有害鳥獣被害対策推進事業

▼補助率/1/2以内(上限20万円)



「被害防除」の要は、継続して行うことです。無理な計画を立てて作業者の負担を増やし、継続できなくなってしまうえば、被害は減少しません。町で推進している電気柵についても、導入の相談などをいつでも受付けています。費用対効果の観点からも、導入が本当に必要かどうか、町農業振興課と相談しながら判断していきましょう。

「被害防除」は継続が要

鳥獣の目撃情報



令和7年1月に入ってから町内でクマやイノシシの目撃情報が増えています。冬眠していないクマは気性が荒いことでも知られています。自分の身を守るために、住居や小屋、ハウスなどの戸締りをしっかり行うようにしましょう。町内でクマなどの鳥獣を見かけたら、速やかに町農業振興課までご連絡ください。



対策のポイント

有害鳥獣への対策は、
①有害鳥獣を近づかせないための「環境整備」
②農地などに入らせないための電気柵等の設置による「被害防除」
この2つの対策を段階的に実施し、最終的に有害鳥獣を捕獲することに繋がります。2つの対策のうち、1つでも欠けてしまふと鳥獣対策の効果を十分に発揮できません。



追払花火講習会を 開催



11月27日、生涯学習センターで、令和6年度追払花火講習会(舟形町鳥獣被害防止対策協議会主催)が開催されました。この講習会は、鳥獣等を追い払うために用いる花火を安全に使用する方法を学習するもので、当日は舟形町鳥獣被害防止対策実施隊16名のほか、一般の参加者が14名、計30名の参加がありました。受講した方には煙火保安手帳が交付され、追い払い活動での活躍が期待されます。

地域ぐるみで 身を守る

令和6年度は、クマの出没や人身被害についてのニュースが全国各地で報道されました。住宅地での目撃や人身被害も発生していて、鳥獣被害対策は農業を営む方だけがすればよいものでは無くなってきています。舟形町では昨年と比べクマの目撃件数は少なくなっているものの、冬季でも住宅が多い地域で目撃がありました。まずは「環境整備」を行うことが自分や家族、近所のみならずの身を守る第一歩です。対策の知識が無い方は興味を持つことから、知識のある方はその知識を共有することから始めましょう。一人で対策するのではなく、農業者の仲間や近隣のみならず、町内会と連携し対策をしていきましょう。

「環境整備」を 考えてみよう

環境整備で農地や身を守る

- ・実った柿や栗などはきちんと収穫する
- ・生ごみや野菜クズなどを放置しない
- ・家や農地の周りのヤブを放置しない

▼問い合わせ先

舟形町農業振興課
☎(32)0947

舟形町交流施設

「ふなぼん」※ オープン

東北農林専門職大学総合プロジェクトの一環として、空き家をリノベーションした、舟形町交流施設「ふなぼん」が、令和7年3月18日にグランドオープン。「人と人」や「地域と人」が繋がり、地域に新しい交流や活動を生み出す場所となることを目指しています。

※施設の愛称「ふなぼん」の「ぼん(Pont)」は、フランス語で橋やつながり、交流を意味しています。
[命名：ふながた元気プロジェクト]

集落支援員を設置

交流施設には、学生の支援を担当する集落支援員を配置します。学生の生活をサポートし、学生たちが交流を図る場所として活用していきます。

また、舟形地区を担当する集落支援員を配置し、地域づくりの活動拠点となります。舟形地区では来年度中に地域運営組織の設立を目指し準備を進めています。地域にある課題を把握し、どのような活動を行なっていくかの検討を進めていきます。

学生同士、学生と地域の方々が繋がって、新しい交流や活動が生まれる場所となることを期待しています。

学生・教職員向け アパート1号棟



舟形町交流施設



学生向け アパート2号棟



舟形地区に交流施設が誕生

農林専門職大学の開学にあたり、町内にアパートが建設され、これまで進学で若者を送り出すことのほうが多かった舟形町でしたが、学生を迎え入れる町となりました。若者が増えていくことは町にとって明るい話題となっています。

この施設は、地域の方々と大学生が気軽に集い、交流する場所として利用できます。

東北農林専門職大学の1期生として入学し、舟形町に住んで1年が経ちました。この間、「舟形元気プロジェクト」を立ち上げ、住民のみなさんと交流を図りながら、この施設の活用について考えてきました。

ワークショップや夏祭りなどの交流会を開催したいと考えているので、ぜひみなさん参加してください。



舟形元気プロジェクト
坂本 優稀さん(舟形第4)

今年度、地区びじょんを検討してきたなかで、町内会単位では継続が困難になってきている活動が増えてきていることが分かりました。

この「活動拠点」とフォローする「人材」の集落支援員が確保できたことで、舟形地区でも令和7年度中の地域運営組織の設立を目指していきます。



舟形本町地区地域づくり協議会
会長 星川 基さん(舟形第3)

東北農林専門職大学学生向け アパート2号棟完成

学生向けアパートの2号棟が完成。また、入居予定者も決まり満室となりました。

舟形町を選んでくれた学生と、地域のみなさんとの交流を活発化させ、将来的に農林業をはじめ、多くの分野で活躍ができるよう、学生の学びに協力していきたいと考えています。

また、令和7年度にはアパート3号棟を令和8年度に事業は4号棟の誘致整備を進めていきます。

交流施設の記念イベント



▲3月13日、学生と地域の方とのペイント交流会



▲3月18日、オープニング式典でのテープカット

施設の概要

- ◆総工事費 2,199万円
- ◆工事内容 耐震補強工事 床張替工事等
- ◆床面積 1階157.7㎡ 2階 60.9㎡



▲1F 交流スペース



▲1F 交流キッチン



▲1F カフェ・談話スペース

舟形町交流施設の利用について

- 利用時間：午前8時30分～午後9時
※集落支援員がいる時間帯は、開館していますが、その他の時間はあらかじめ予約が必要です。
- 利用料金：無料
- その他：詳しくは、右のQRコードから確認ください。
- 問い合わせ：舟形町まちづくり課地域支援係 ☎(32)0104





町制施行70周年にあたり、舟形町内で撮影されたあなたが懐かしいと思う写真や思い出深い写真を募集しています。
今回は応募いただいた2名の方の写真を紹介します。

※このページで紹介している写真はすべて、過去に広報ふながたなどの取材で町が撮影したものです。

町制施行70周年記念事業 写真館「想いは未来へ」

令和



- ▼応募資格 / 舟形町に関心のある個人または団体
- ▼募集期間 / ~令和7年10月31日(金)
※広報ふながたで順次掲載予定ですので、随時応募ください。
- ▼応募方法 / まちづくり課で応募用紙を準備していますので、写真または写真データを持参ください。なお、応募作品は返却します。
- ▼その他 / 掲載や応募に関して、詳しくは問い合わせください。次のQRコードからも確認いただけます。



町制施行70周年記念事業
写真館「想いは未来へ」

▼問い合わせ / 舟形町まちづくり課企画調整係
☎ (32) 0104



昭和

守りたい、野鳥の宝庫



「清流の貴公子」ヤマセミ



早朝、大平付近で撮影した鹿



「清流の宝石」カワセミ



齋藤 慎也さん (大平)

私は主にドローンを使用した山岳の動画撮影をしています。仕事で鳥類の撮影したことをきっかけに、野鳥撮影のおもしろさに気づき、一眼レフカメラで野生動物の貴重な瞬間を追い求めています。

舟形町は自然が豊かなため、野鳥や野生動物の宝庫です。色彩が美しいカワセミは町内のいたるところに生息していますし、ヤマセミを目当てに町外からも多くのフォトグラファーが最上小国川に訪れます。

野生動物や野鳥が生息できる環境はどこにでもあるわけではありません。この貴重な環境を守り、未来に繋いでいきたいです。

未来もずっと、あたたかい町



昭和50年代、堀内地内での伊豆神社祭典



堀内小学校職員室での昼食、写真中央が阿部範子さん



昭和30年代、堀内小学校運動会



阿部 範子さん (堀内)

私が生まれ育った堀内地区は、緑豊かな山間に最上川が流れる、美しい景色があります。そして、地区のみなさんは人情味にあふれ、楽しかった思い出がたくさんあります。8月の伊豆神社のお祭りでは、昔は若い方や子どもたちが、とても楽しげに俵神輿を担いで五穀豊穡を願いました。また、私は堀内小学校で長年調理師として勤務していたこともあり、運動会はとても楽しみにしていました。子どもたちの成長がうれしく、頼もしく感じたものです。

私が大好きなあたたかい町。未来もずっと、人と人が支えあえるあたたかい町であり続けてほしいです。

野菜の廃棄を減らせるように



(一社)家の光協会が開催している第15回食農教育紙芝居コンクールで、舟形勝手に盛り上げ隊「わ+」(代表 沼澤飛鳥さん)の作品「やさしいのはつびようかい」が佳作に入選しました。この作品は、規格外野菜をテーマに、形や色などの違いで廃棄される野菜を少しでも減らしたいという思いで制作されました。

このコンクールでは、子どもたちに「いのち」「食べ物」の大切さ、「農業」の素晴らしさを、伝えることを目的に紙芝居を募集しています。今年は268点の応募があり、全8点が入選しています。

災害復旧に活用を 企業版ふるさと納税



2月28日、株式会社メカニック(代表取締役 佐藤優さん)より、町のまち・ひと・しごと創生推進事業の「くらし・生命を守るまち事業(災害復旧事業)」に対し、企業版ふるさと納税としての寄付をいただきました。

株式会社メカニックは酒田市にある企業で、主な業務内容は水処理設備や農業水利設備、再生可能エネルギー事業などを手掛けています。令和6年7月の大雨災害での農業施設の復旧工事などを行なっています。いただいた寄付金は、災害復旧事業に活用させていただきます。

町総合発展計画(後期短期アクションプラン)答申書提出

2月25日、総合的で計画的な行政の運営を図るための長期的なまちづくりの指針となる舟形町総合発展計画の後期短期アクションプランの答申書が、策定委員会(委員長 星川基さん)より町に提出されました。

この計画は、町議会3月定例会での議決を経て4月からスタートします。



地域のチカラで 犯罪や非行を防ぐ

3月14日、舟形町役場で最上地区保護司会第三分会役員会が開催されました。令和6年度の事業報告や令和7年度の事業計画、役員選出などを議事としました。また、第三分会を構成する舟形町と最上町、それぞれでの活動内容などについて意見交換を行い、有意義な会となりました。



町自衛隊入隊予定者 激励会



2月26日、町出身では3年ぶりに自衛隊に入隊する方を町、自衛隊、家族会が激励しました。

大きくなって 帰ってきてね



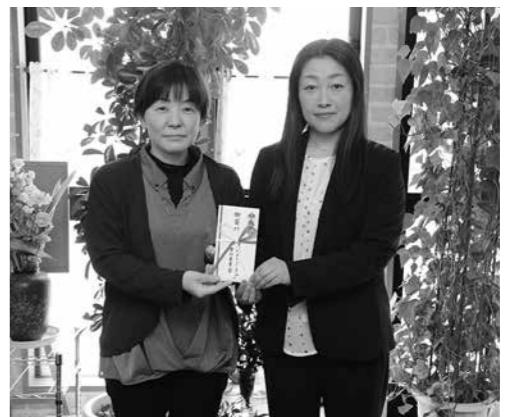
3月4日、小国川漁業協同組合で、ほほえみ保育園の園児たちは鮭の稚魚を放流体験しました。

輪投げで健康維持と 仲間づくりを



3月5日、生涯学習センターで舟形町老人クラブ連合会の輪投げ交流大会が行われました。

認知症になっても 安心して暮らせる町に



3月11日、映画「オレンジ・ランプ」舟形上映実行委員会(実行委員長 今田久美子さん)が、地域密着型福祉複合施設「ほなみ」に上映協力金を寄付しました。この上映協力金は、若年性アルツハイマー型認知症をテーマにした映画「オレンジ・ランプ」を令和6年11月に上映した際に得られた売上上で、認知症カフェなどの運営に活用してほしいという思いで「ほなみ」に寄付されました。

今田さんは、「認知症になっても本人の尊厳を大事にして、安心して暮らせる町になってほしい」と話していました。

東北農林専門職大学と 地域連携を推進



3月17日、舟形町役場で町と東北農林専門職大学地域連携推進委員会(委員長 黒瀧秀久教授)が地域活性化に向けた取り組みや課題などについて情報共有を図り、今後の円滑な連携に向けて意見交換会を行いました。意見交換会では、新庄最上地域の自治体や農家との連携などについて話し合わせ、町として学生の在学中の実習や卒業後の就農に向けた新たな取り組みを行なっていくための意見などがありました。

また、委員会からは教職員と学生向けのパートや交流施設などについて感謝が述べられました。

リーダーより かもしか修了証



2月25日、ほほえみ保育園で、年長児を対象にかもしかクラブ修了式が行われました。

小学校での学びを胸に



3月18日、舟形小学校で卒業証書授与式が行われ、32名の児童が学び舎を巣立っていきました。

大船渡市大崎町林野火災募金 能登半島地震被災地支援募金

町では、大船渡市大崎町林野火災および能登地方を震源とする地震で被災された方々を支援するため、募金を受付しています。集まった募金は、日本赤十字社を通じて被災地に届けられます。なお、募金額の経過については、来月号以降にお知らせします。

▼問い合わせ／舟形町総務課総務係 ☎ (32) 2111 (内線231)

まちかど掲示板

まちの話題、疑問、質問、提言、意見のほか、会員募集やイラストなど何でも結構です。広報紙上でできるだけ紹介します。



【問い合わせQR】

まちづくり課 企画調整係

☎(32)0104

✉kikakupr@town.funagata.yamagata.jp

今、集え！最高の思い出のため

令和7年度舟形町二十歳の祝賀式実行委員募集

8月14日に開催する二十歳の祝賀式の準備や企画・運営などを行う実行委員を募集します。

実行委員会は、進学や就職で県外に在住されている方も応募できます。思い出に残る「二十歳の祝賀式」を仲間と一緒に創りあげましょう。

▼対象／平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれの方

▼募集人数／10名程度

▼活動内容／記念事業の準備、企画・運営など

▼募集切／5月9日(金)

▼申込み・問い合わせ／舟形町教育課社会教育係 ☎(32)2246



舟形町金婚夫婦祝品交付申請について

結婚して50年、今年めでたく金婚を迎えられるみなさん、誠におめでとうございます。町では金婚を迎えられるご夫婦に町敬老祝賀会で祝品を贈呈しています。対象となる方は申請ください。

▼対象者／昭和50年に婚姻された夫婦

※昭和50年以前に婚姻されたご夫婦で、これまでに申請をしていない方も対象となります。

▼申請先／○舟形町健康福祉課福祉係

○生涯学習センター

○農村環境改善センター

▼必要なもの／印鑑、戸籍抄本

▼申請期間／4月1日(火)～5月30日(金)

▼その他／この申請とあわせて、山形新聞・山形放送主催の「おしどり金婚さん顕彰」の申込みも受け付けます。申請期限を過ぎると町金婚夫婦祝品と同時に贈呈ができなくなりますので、ご注意ください。

▼問い合わせ／舟形町健康福祉課福祉係 ☎(32)0655



地域おこし協力隊コラム

舟形見聞録

第24話

「季節の変わり目と旅立ちの季節」

3月に入り暖かくなり、外作業をしても、汗ばむことが増えてきました。一方、つい先日も風邪をひき寝込みましたが、この季節の変わり目には体調を崩すことが多いので、体調管理をしっかりしながら活動を行なっていかうと思います。

また、この時期は旅立ちの季節でもあります。開催したイベントなどで活動をともにした、他の市町村の地域おこし協力隊や、中・高校生が新庄最上地域を離れ、就職するという話を耳にしました。寂しくもありませんが、お互いに成長した姿でまた、新庄最上地域で会えたらうれしいです。

「来年度の活動に向けて」

先日、協力隊としての活動報告会を行いました。担当の行政職員との対談形式での活動報告会は新庄最上地域では舟形町だけだと思います。



Instagramはこちら



FUNAGATAMACHIOKOSHI

詳しくは左のQRコードから、舟形町公式YouTubeチャンネルをご覧ください。

そして、来年度からは新しい協力隊が1人増えます。活動内容は異なりますが、協力しながらがんばっていきますので、新隊員共々、来年度もよろしくお祈いします。私の任期は残り一年となりますが、張り切っ活動していきますので、これからもご理解とご協力をよろしくお願い致します。

佐藤 浩二



舟形町公式
YouTubeチャンネル

問い合わせ

舟形町まちづくり課地域支援係
☎(32)0104

最上保健所の山田敬子所長に聞く！

健康づくりのワンポイントアドバイス



『舟形スタデーは歴史に残る』の巻

3月に入り、急に暖かくなったと思ったら今度は花粉症が始まった方も多いと思います。今回でこのコラムも一区切り。ちょうど3月10日に開催された山形県公衆衛生学会の話題で締めくくりたいと思います。

さて、今回の公衆衛生学会の特別講演は、山形大学医学部歯科口腔・形成外科学講座の石川教授による「山形コホート研究からみえる口腔と全身との関係」のお話でした。コホートって何？簡単にご説明すると、長年にわたり一つの集団を追跡して健康調査を進める方法のことですが、現在の山形コホート（県民2万人の調査）研究のきっかけになったのが舟形スタデーII住民の糖尿病検診であると、教授が冒頭に述べていらっ

しゃいました。町民のみなさんご存じかも知れませんが、昭和54年に始まったこの調査で明らかとなったのは、空腹時の高血糖よりも、食後高血糖の方が心血管死亡のリスクとなるという画期的な結果です。朝食

を抜いたり控えて昼にドカ食いする生活や、空腹時にお酒を一気飲みするのは危険極まりない行動なのですね。

そしてもう一つ。今回の学会で、令和3年度の舟形町の3歳児虫歯保有率が0%という素晴らしい結果が報告されていました。県内で最も人口当たりの歯科診療所数が少ない最上地域で、虫歯ゼロを達成！つまり県内一位の結果をお聞きし、約半世紀前から始まった舟形スタデーに町を挙げてご協力されたみなさまの、健康づくりに対する意識の高さを感じました。

最後になりますが、冒頭の石川教授のご講演によれば、「入れ歯でもしっかりと奥歯で噛むことができること」が健康のカギなんだそうです。いつまでもおいしく食べ、どうかお元気で過ごしてください。

問い合わせ

舟形町健康福祉課地域保健係
☎(32)0810

新刊書の紹介

(舟形町中央公民館図書室)

クマダさんの
どんぐりコーヒー
作/はやしますみ



引越した街に馴染めず、家から出られないクマダさん。ある日、どんぐりコーヒーをいれると、香りに誘われて喫茶店と勘違いした近所の人がやって来てしまいます。新しい一歩を踏み出す方へおすすめの絵本です。

カフェ
著/阿部暁子



溺愛していた弟を亡くして悲嘆にくれる野宮薫子。弟の遺言から、弟の元恋人である小野寺せつなと出会い、やがて彼女の勤める家事代行サービス会社「カフェ」の活動を手伝うようになる。2025年本屋大賞ノミネート作品。

図書室にない本も
借りることができます
お探しの本がない場合、中央公民館をとおして山形県立図書館の資料を借りることができます。詳しくは中央公民館にご相談ください。

町中央公民館図書室
蔵書数 8,040冊
(令和7年2月時点)

舟形産直だより Vol.11

来月のまんさくの市は「春祭り」と称して特売を行います。
雪解けも始まり、だんだん暖かくなり、出歩きやすい季節になってきました。春を感じる食材を探しにぜひお出かけください。

- 4月のまんさくの市「春祭り」
- 日時/4月12日(土)
 - 内容/
 - 豚汁の振る舞い
 - 卵つかみ取り
- (参加費20円で卵の代わりにピンポン玉をつかみ取りし、取れた数だけ卵を贈呈)



まんさくインスタグラムはコチラ
4月の食育・地産地消デーは4月19日(土)
お問い合わせ/食育・地産地消推進委員会事務局
☎(32)0947

◆◆舟形文芸ひろば◆◆

短歌

冬空は降ってはやみ降ってはやんでのくりかえし
やがて過去をおおひて四方を圧す
木瓜の花の会 佐藤和夫(西堀)

千風会【早春・弥生日々】

早春のぬくき風舞ふ弥生なり
縄文女神もほつこり笑むる里
千風会 森 勝広(舟形第四)

うつすらと春の山々かすみ始む
めざむる花そまんさく一番
千風会 畠山ひろみ(木友)

早春の砂浜にうちあげられし貝がらの
白線みごと呼々はてしなし：
千風会 小野光子(真木野)

冴へかへり冴へかへりつつ弥生日々
現世に濁らざる人生安らげき
千風会 沼澤千鶴子(鶴陽(舟形第四))

ようように農事の準備春日和
千風会 畠山ひろみ(広風(木友))

新学年女孫すでに未来へるどむ
千風会 小野光子(光風(真木野))

雨音のただ雨音に春めざむ
千風会 沼澤千鶴子(千岳(舟形第四))

舟形まんぶく物語 第35話

舟形町で作られた米と大豆を使い、思わず微笑んでしまうほどおいしい「めがみのほへみみそ」ができました。3月の給食では、このみそを使用しました。
3月6日(木)、受験応援給食が提供されました。



毎日の給食メニューはコチラ
お問い合わせ/舟形町教育課学事係
☎(32)2379
この事業は、ふるさと納税を活用しています

俳句

もつこりと埋もれた街の雪解どき
長沢俳句会 大場小夜子(内山)

投輪大会の歓声に小春
長沢俳句会 佐藤昭子(長沢第二)

待つ春やシャンプー匂ふ犬抱きて
長沢俳句会 柏木伸子(長沢第三)

つや姫は真珠色かな雪灯り
長沢俳句会 高橋ふき子(長沢第三)

友逝きて悲しさつる春間近か
真見七生(舟形第四)

温む水蛙も魚も動き出す
四季倶楽部 伊藤貴子(光生園)

雪解けに新芽目覚める福寿草
四季倶楽部 奥山早知子(光生園)

餅つきでよもぎのにおい春を呼ぶ
四季倶楽部 五島健(光生園)

いくつもの風がなびいて春がくる
四季倶楽部 岸麻理子(光生園)

天に地に春の気配の満ち満ちて
興 珠子(野)

どの顔も清々しきやイースター
アモーレ句会 松田佳代子(ローマ市)

清流に何を思ふや上り鮎
アモーレ句会 井上淳子(ローマ市)

日本の祖父母がくれた雛飾る
アモーレ句会 井上笑(ローマ市)

当季三つ物連句
顧に浸るのどけし日々の卒寿かな
風雅の途に盛る紅梅
轉りの渡る産土豊かにて
北陽社 井上玲虹(野)

付合い句
相生の白梅香る坂の道
興 井上玲虹(野)

共に歩まむ八十路の行くて

カメラアングラ

相馬 正さん(長者原)



- 二十歳の祝賀会を迎えました！
- 現在のあなたは？
 - 整備士
 - 自分を一言で言っと？
 - ポジティブ
 - 夢は？
 - 大金持ち
 - 趣味は？
 - ラーメン屋巡り
 - 舟形町の良いところは？
 - 空気がきれいで、いい人がたくさんいるところ
 - 10年後の舟形町は？
 - ラーメン屋がいっぱいできてほしい
 - 尊敬する人
 - 両親
 - 祝賀式を終えて一言
 - 久々にみんなと会えて話せて最高でした！
 - また集まって飲もう！

4月の納期

今月の納期はありません。

- 1月のタバコ税は 1,408,686円
- 4月の舟形若あゆ温泉の休館日は 9日(水)

人口と世帯 (2/28現在)

男：2,270人 (-10)
女：2,359人 (-8)
計：4,629人 (-18)
世帯：1,833世帯 (-1)
()は前月比

選挙人名簿登録者数 (3/1現在)

男：2,020人
女：2,089人
計：4,109人

令和6年度 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、各地方自治体の実情に応じて物価高騰対策の事業を実施できるよう国から交付されるものです。舟形町の令和6年度の交付金活用事業について紹介します。

交付金の額

9,390万8千円



(内訳)

- 推** 推奨事業メニュー 3,019万3千円
※令和7年度へ繰越
- 低** 低所得者世帯支援枠および不足額分枠 1,794万5千円
※令和7年度へ一部繰越
- 給** 給付金・定額減税一体支援枠 4,577万円

低 物価高騰対策重点支援給付金給付事業 1,796万2千円 (うち交付金1,794万5千円)

物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯の生活を支援しました。

- ▼交付対象 / 住民税非課税世帯
- ▼支援内容 / 1世帯あたり3万円
子ども加算一人あたり2万円

推 地域経済活性化・物価高騰対策 プレミアム付き商品券発行事業 2,583万8千円 (うち交付金1,909万3千円)

光熱費・食料品等の価格高騰により負担が増えた家計と町内事業者への支援を目的に、プレミアム付き商品券を発行します。

1冊10,000円で13,000円分の商品券を購入できます。詳しくは追ってお知らせします。

給 物価高騰対策重点支援給付金給付事業 4,670万円 (うち交付金4,577万円)

物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等および定額減税を引ききれないと見込まれる方への差額として調整給付金を給付し生活を支援しました。

- ▼交付対象 / ①令和6年度に新たに住民税非課税または住民税均等割のみ課税となった世帯
②定額減税が引ききれないと見込まれる者
- ▼支援内容 / ①1世帯あたり10万円
子ども加算一人あたり5万円
②次の定額減税可能額の差額
所得税分 = 3万円×減税対象人数
住民税分 = 1万円×減税対象人数

推 地域経済活性化・物価高騰対策 ガンバルめがみちゃん商品券発行事業 610万円 (うち交付金530万円)

光熱費・食料品等の価格高騰により負担が増えた家計と町内事業者への支援を目的に、プレミアム付き商品券を発行します。

購入店でのみ利用できる、5,000円で6,500円分の商品券を購入できます。詳しくは追ってお知らせします。

推 農業用揚水ポンプ等電気料金高騰対策支援事業 600万円 (うち交付金580万円)

農業用揚水ポンプ等に使用する電気料金が高騰しているため、水利組合等に対し価格上昇分の一部を支援します。

- ▼交付対象 / 町内に住所を有する者が組織する水利組合等
- ▼支援内容 / 令和3年度と7年度の電気料金を比較し、増加額の50%以内を補助金として交付。

▼問い合わせ / 舟形町まちづくり課企画調整係 ☎ (32) 0104

4月の主な行事予定

- 5日 入園式 (舟形ほほえみ保育園)
- 8日 入学式 (舟形小学校)
入学式 (舟形中学校)
- 25日 町内会長会議 (中央公民館)
- 29日 運動会 (舟形中学校)

広報を担当し2年が経過しました。担当になりたてのころは、忙しさを目を回していたことを思い出します。そんな中でも、町の宝を再発見し、その良さをみなさんに知っていただく「発掘!ふながたのお宝」のコーナーでは、取材させていただいた方にたいへんお世話になり、ありがとうございます。もうすぐ4月、新しい春が訪れます。みなさんにはどんな出会いがあるのでしょうか。 (ゆづ)

あ
と
が
き

post
script

